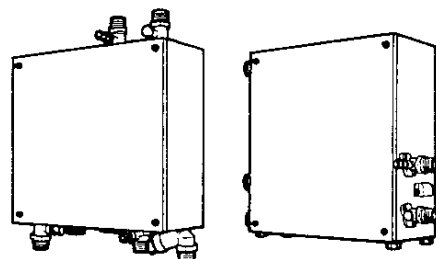


# 即時給湯ユニット

38-706型(壁掛型)  
38-707型(据置型)

型式名 YP1612W  
YP1612X

## 取扱説明書



38-706型

38-707型



リモコン

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読み  
のうえ、正しくお使いください。なお、  
ご不明な点があればお買い求めの販売店  
にお問い合わせください。

このたびは、大阪ガスの即時給湯ユニットを  
お求めいただきまして、  
まことにありがとうございました。

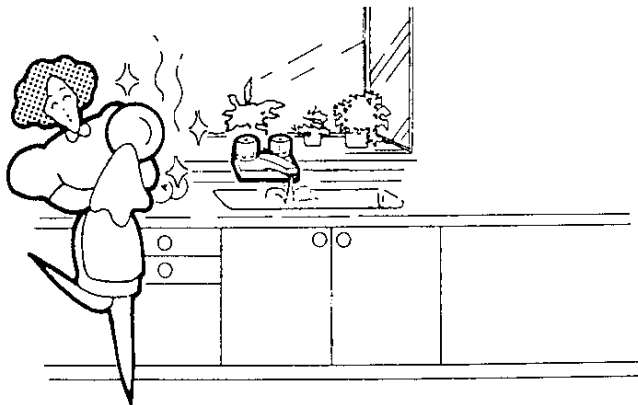
別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を  
大切に保管してください。

## もくじ

●特徴機能のご紹介	1
●必ずお守りください	2-3
●各部のなまえと扱い	4-5
●使いかた	
●操作前の準備と確認	6
●操作手順、現在時刻の合わせかた	7
●タイマー設定のしかた	8
●即湯運転の開始と停止・タイマー設定の取消しかた	9
●凍結予防のしかた	10-11
●点検・お手入れ	12
●故障かな?と思ったら	13-14
●仕様	15
●寸法図	16
●アフターサービス	17

# 特徴・機能のご紹介

■この製品はガス湯沸器との組合わせによって給湯配管内の温水を適宜循環・加熱・保温運転させることにより給湯栓を開くとあたたかいお湯が使えるようにしたものです。



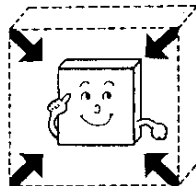
## スピード(即湯)給湯

リモコンでタイマー設定、あとはガス湯沸器との組合せによって自動的に40℃または60℃の即湯運転を行います。



## コンパクト

コンパクトなボディで、どんな場所にもピッタリ設置できます。



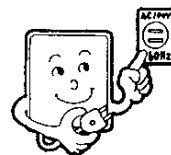
▼特徴・機能のご紹介

# 必ずお守りください

## 使用電源について

### ●使用電源の確認

この器具はAC100V・60Hz用です。  
器具の銘板に表示してある電源(電圧・周波数)とお宅の電源の電圧と周波数が一致しているかお確かめください。



## 使用上のご注意

### ●たまった水は飲まないで

器具内に長時間たまった水は、飲用または調理に用いないでください。

### ●日常の点検・手入れ

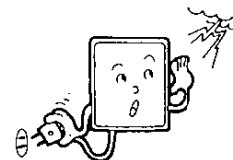
日常の点検・手入れは、必ず行ってください。  
●詳しくは12ページをお読みください。

### ●長期間使用しない場合

電源プラグを抜いて10ページの器具の水を抜く方法を参照のうえ、水抜きを行ってください。

### ●落雷のおそれがある時

- 落雷による一時的な過電流で電子部品が故障することがありますので、雷が発生している時は、ご使用を中止して、すぐに電源プラグを抜いてください。
- その後、雷が遠ざかった事を確認してから、電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。

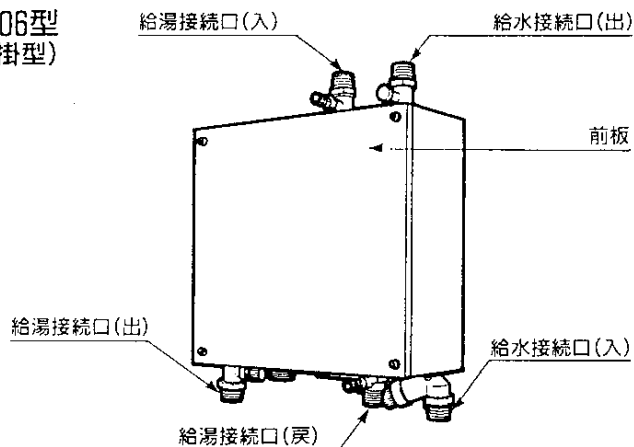




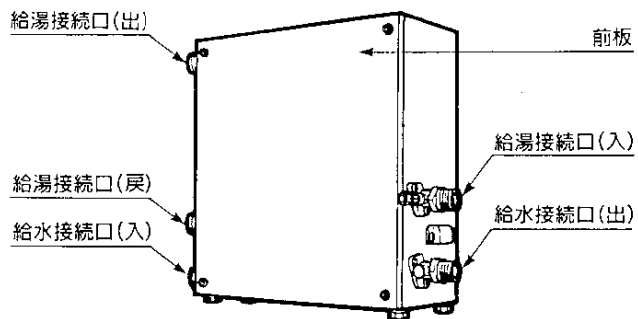
# 使いかた 操作前の準備と確認

## 器具本体

38-706型  
(壁掛型)



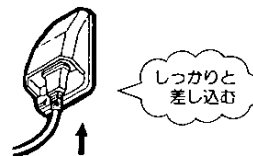
38-707型  
(据置型)



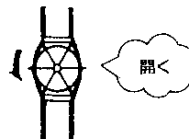
▼各部のなままと抜いかた

## 操作前の準備と確認

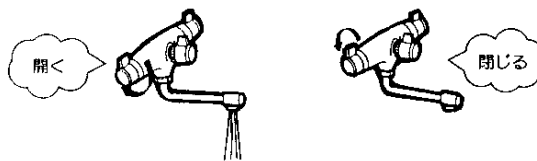
### 1 電源プラグをコンセントに差し込む



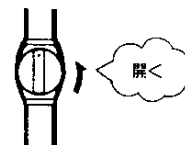
### 2 給水元栓を全開にする



### 3 給湯栓から水の出ることを確認



### 4 湯沸器のガス元栓を全開にする



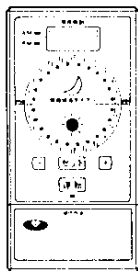
●湯沸器の運転準備は湯沸器の操作方法に従ってください。

## 操作手順・現在時刻の合わせかた

▼使いかた

### 操作手順

1. 「●現在時刻の合わせかた」
2. 「●タイマー設定のしかた」
3. 「●即湯運転の開始と停止」の順にリモコンを操作します。

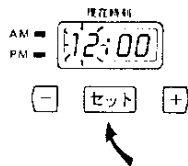


### 現在時刻合わせ

(例)PM10:30に合わせる場合を説明します。

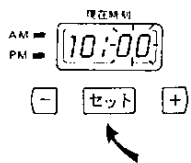
#### 1 「時」を合わせる。

- 「セット」スイッチを2回押す。時刻表示部12が点滅します。
- +又は-スイッチを押して10を表示させます。  
[AM]、[PM]の違いにご注意



#### 2 「分」を合わせる (「時」セットの後で行います。)

- 「セット」スイッチを1回押す。時刻表示部00が点滅します。
- +又は-スイッチを押して30を表示させます。



#### 3 「セット」スイッチを押す。

- 「セット」スイッチを1回押すと同時に時計機能がスタートします。
- 時刻を正確に合わせたいときは電話(117)による時報と同時に「セット」スイッチを押してください。
- :(コロン)が1秒刻みで点滅を開始し「現在時刻」のセット完了です。



## 使いかた タイマー設定のしかた

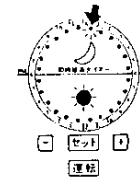
### タイマー設定 (「現在時刻」を合わせた後に行われます。)

即湯運転させたい時間帯をリモコンで設定します。  
即湯表示ランプの点灯した時間帯で即湯運転をくり返し自動的に行います。  
(例)AM6:00~9:00とPM7:00~10:00の2つの時間帯の設定のしかたを説明します。



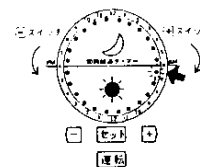
#### 1 「セット」スイッチを1回押して設定開始

- AMの「12」時~「1」時の間の即湯表示ランプ(右矢印)が点滅をはじめます。



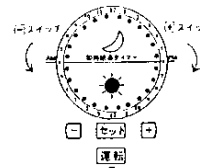
#### 2 (-と+)のスイッチを使って希望の時間帯を選ぶ

- (例)の場合、まずAMの「6」時~「7」時の間の即湯表示ランプ(右矢印)へ点滅を移動させます。



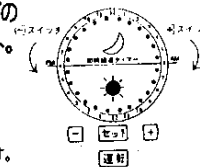
#### 3 「セット」スイッチを1回押してセット

- (例)の場合、これでAMの「6」時~「7」時のセットが完了し、点滅が点灯に変わります。



#### 4 つづけて(5秒以内に)、(-と+)のスイッチを使うと即湯表示ランプの点滅が移動します。次の希望の時間帯を選び「セット」スイッチでセット。あとは同じ要領でセットする。

- (例)の場合、次にAMの「7」時~「8」時の即湯表示ランプを選び、セットし、以下順次、PM「7」時~「8」時及び「8」時~「9」時の即湯表示ランプをセットしてゆきます。
- ひととおりセットが終れば、そのままにおいて5秒経過するとタイマー設定が完了します。



### おしまい

- ひとつの時間帯のセットと次の時間帯の設定開始((-と+)スイッチの操作)が5秒以内であれば、上の[4]のように続けて操作ができますが、5秒以上経過しますと、タイマー設定が完了したものとされます。その場合は、もう一度、[1]から操作をやり直してください。

## 即湯運転の開始と停止・タイマー設定の取消しかた

○**即湯運転** ◆湯沸器の運転スイッチの「入」と設定温度を確認してください。

①**運転開始** 運転スイッチを押す。

●運転ランプが点灯し、タイマー設定時刻になると即湯運転の開始、停止をくり返します。

②**運転停止** 再度「運転」スイッチを押す。

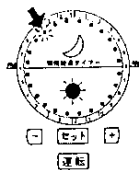
●運転ランプが消灯します。

## ○タイマー設定の取消し

(例)左頁のタイマー設定の例から  
A.M.6:00~7:00の時間帯を取り  
消す場合を図で示します。

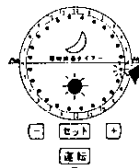
1 **セット**スイッチを3回続けて押す。

●タイマー設定した即湯表示ランプのどれかが点滅をはじめます。  
(新しいタイマー時刻の設定は「タイマー設定」の要領で行います。)



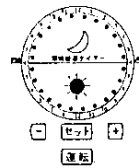
2 **+**スイッチで取消したい時間帯を選ぶ

●取り消したいタイマー時刻と点滅しているタイマー時刻が同じであれば移動しなくてもかまいません。



3 **セット**スイッチを1回押し、セットを取消す。

●点滅している時間帯の予約が取消されます。



4 ③の操作後5秒以内に **+**スイッチを押すと取消操作を続けて行うことができます。

●ひととおり取消しが終われば、そのままにしておいて5秒経過すると、操作が完了したものとされます。

## 凍結予防のしかた

- 凍結すると器具や配管が破損し高額の修理費がかかる場合があります。凍結による修理は有料となっております。
- 凍結したまま使用されますと器具に異常が生じる場合があります。凍結がとけた後、各部分の作動を確認の上、ご使用ください。

## 2 器具の水を抜く方法 (入居前や長期不在の場合)

●この方法は、給水管の凍結予防はできませんが、凍結による器具破損を予防するのに最もよい方法です。次の操作手順で器具の水を抜いてください。(水受け容器を必ず用意してください)

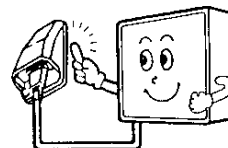
- 電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 給水元栓を閉じてください。
- すべての給湯栓を閉じてください。
- 水抜き栓5本を左に回して④と⑤は抜きとる。(⑥⑦はゆるめるだけで結構です。

●次にお使いになるまでそのままにしておいてください。

●再度ご使用のときの手順

- 水抜き栓④以外を閉じて給水元栓を開き、必ず給湯栓から水が出るのを確認してから給湯栓を閉じ、水抜き栓④から水が充分に出てくるのを確かめてから水抜き栓⑤を閉じてください。
- 必ずすべての給湯栓を閉じてから、9~12ページの「使いかた」にしたがってお使いください。

## 1 凍結予防装置 (ヒータ+ポンプ) について



- この器具には、凍結予防処置を忘れた時や急な冷え込みのときのために、凍結予防装置(ヒータ+ポンプ)が組み込まれています。
- 給湯もどり温度が下がる(約5℃以下になると、自動的にヒータが作動すると共に、ポンプが作動します。
- 給湯もどり温度が上がると自動的にヒータおよびポンプが停止します。

### 注意

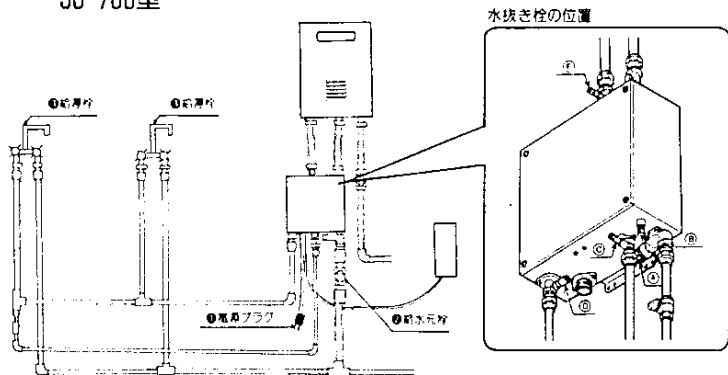
●凍結予防ヒータは電源プラグを抜くと作動しません。器具の水を抜いて凍結予防処置を行うとき、または緊急の時以外は電源プラグを抜かないでください。

# 点検・お手入れ

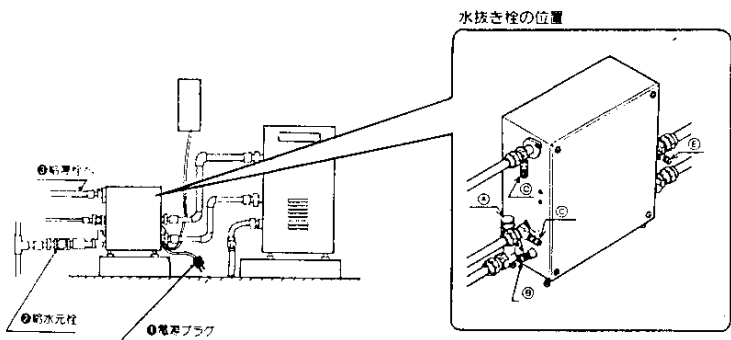


▼凍結予防のしかた

## 壁掛型の場合 38-706型



## 据置型の場合 38-707型



## 点検・お手入れの際の ご注意

- ①点検・手入れの前には必ずリモコンの運転スイッチを「切」にして器具が冷えてから行ってください。
- ②器具の前板などははずさないでください。  
【器具やリモコンは絶対に分解しないでください。】

## 点検

- 器具の上や周囲に燃えやすいものを置いていませんか。

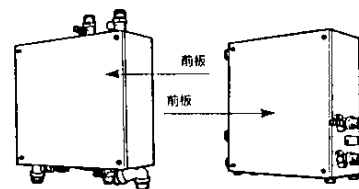
## 定期点検のおすすめ

- ご使用上支障がない場合でも、安全により長く、ご使用いただくために、2～3年に1回程度の定期点検をおすすめします。お買い求めの販売店または大阪ガス支社へご相談ください。

## お手入れ

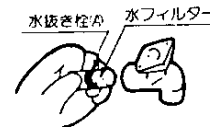
### ①前板のそうじ

リモコン・器具本体の外装のそうじは、やわらかい布に中性洗剤をひたし軽くふいてください。



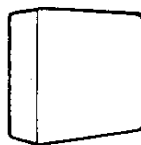
### ②水フィルターのそうじ

水フィルターに配管内のゴミ、砂がたまりますとお湯が出にくくなります。その場合は給水元栓を閉め、水抜き栓を左に回して水フィルターを引き出してそうじしてください。



## 点検・お手入れ後の確認

- 点検・お手入れの後は、運転スイッチを「入」にし、給湯栓を開き、器具が正常に動作しているか確認してください。
- 万一異常音などを感じられたときは、お買い求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。



### ご注意

- ①洗剤が残らないようにふきとってください。シンナーや、ベンジンなどでふかないでください。(本体の色、表示ステッカーの字が消えます。)
- ②コントローラには、故意にお湯や、洗剤などをかけないでください。

# 故障かな?と思ったら



こんなとき (現象)	給湯栓を開いてもすぐにお湯が出ない (即時吐水しない)	お湯の出が少くない 給湯栓を開いてもお湯が出ない	保温運転中に異常な音がある	ぬるいお湯しか出ない 給湯器の設定温度がえられない	設定温度以上の高温の湯が出る	処置方法	参照ページ
給水栓が十分に開いていない		○				給湯栓をいったん閉じてから給水栓を全開にする	6
水フィルターが詰まっている		○				つまり除去又は点検修理を依頼する	12
凍結している		○				解凍するまで使用を中止する	10・11
配管中にエアータマっている	○		○		○	給湯栓を開けエアージシ、給湯栓を閉じ給湯戻り口の水抜栓をゆるめてエアージする	10
水量センサーの故障					○	点検・修理を依頼する	—
ポンプの故障	○		○		○	点検・修理を依頼する	—
ヒーターの故障	○					点検・修理を依頼する	—
停電している	○					「停電時の処置」参照	3
漏電しゃ断器が作動している	○					「故障かな?と思ったら」参照	14
給湯栓が十分に開いていない					○	給湯栓を全開にする	6
タイマー設定時間になっていない	○					タイマー設定時間を確認ください	8
湯沸器の運転スイッチが「入」になっていない				○		湯沸器の運転スイッチを「入」にする	9

▼点検・お手入れ▼故障かな?と思ったら

# 故障かな?と思ったら

## 安全装置の種類とその働き

### ① 過昇温安全装置

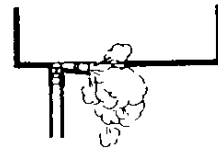
この安全装置が作動しても故障ではありません。使用の際に、湯量を極端に絞ったり、水圧が低いときに湯温が過度に上昇することがあるため、過昇温防止装置を設けてあります。湯温が約90℃以上になるとこの装置が働いて、ヒータとポンプが停止します。温度が下ると自動復帰します。

### ② 過圧防止安全装置

器具の使用停止直後に湯沸器側の全熱により、器具内の圧力が高くなり過圧逃し弁が作動して水がホクホク出ることがありますが、器具の故障ではありません。この様な場合には床面をぬらしますので不都合が生じるときには、過圧逃し弁の排水処理が必要です。お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。

### ③ 漏電安全装置(漏電しゃ断器)

この器具は、万一漏電した場合に漏電安全装置が働いて使用できなくなります。この場合、電源コードのプラグを一度抜き差ししてからご使用ください。再度同じ現象が起きたときは、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。



### ④ 凍結防止装置

10～11ページの「凍結予防のしかた」の項をごらんください。





# 仕様

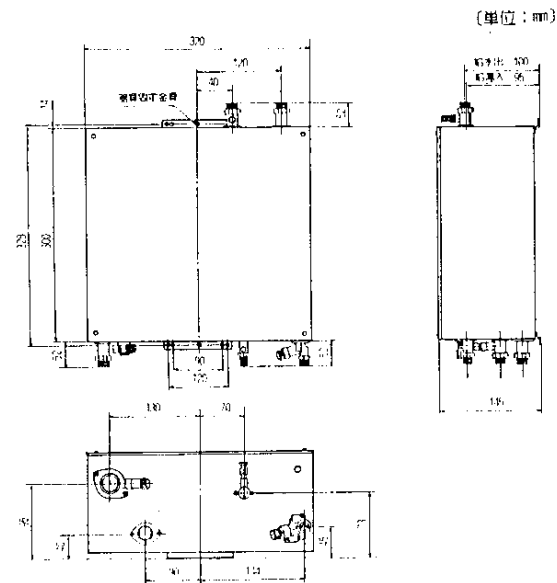
品名		即時給湯ユニット	
商品コード	38-706型	38-707型	
種類	壁掛型	据置型	
外形寸法(mm)	高さ300×幅320×奥行145	高さ330×幅300×奥行135	
重量(本体)(kg)	9		
接続	給水(入)	R3/4	
	給水(出)	R3/4	
	給湯(入)	R3/4	
	給湯(往)	R3/4	
	給湯(戻)	R1/2	
電気関係	電源(V)	AC100	
	消費電力80Hz(W)	650(ポンプ・ヒータ作動時)	
安全装置	過昇温安全装置 過圧防止安全装置 漏電遮断器、凍結防止装置(水抜栓、ヒータ+ポンプ)		
付属品	リモコンセット、本ネジ(5本) パッキン(大(4)、小(1))		

▼仕様

# 寸法図

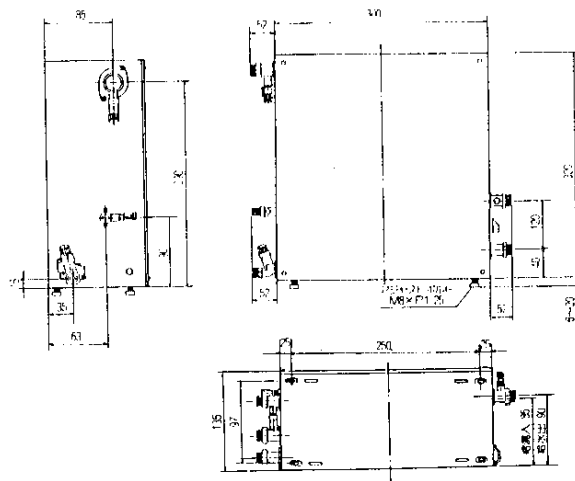
壁掛型の場合

38-706型



据置型の場合

38-707型



# アフターサービス

## サービスのお申し込み

### サービスのお申し込み

#### ●サービス(点検・修理)を依頼される前に

「故障かな?と思ったら」(13~14ページ)の項を見て、もう一度ご確認ください。

それでも不具合がある場合は、ご自分で修理なさらないで買い求めの販売店、もしくは大阪ガス支社にご連絡ください。

#### ●ご連絡の際には次のことをご知らせください。

1. 品名……………即時給湯ユニット
2. 大阪ガス商品コード…器具の正面右下に貼付してあります

例

**(4)38-706**

大阪ガス株式会社

#### 3. 故障、異常の現象……………できるだけ詳しく

#### 4. お客様名、住所、電話番号、道順

### 保証・補修について

#### ●保証期間中は……

保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。

保証書を紛失されますと、保証期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

#### ●保証期間経過後の故障修理について

買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

この製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打切後7年間です。

▼寸法図▼アフターサービス

■ 本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号 ■

本社ガスビルサービスセンター ☎541 大阪市中央区平野町4-1-2 ☎大 阪06 (202)2221  
南 支 社 ☎557 大阪市西成区玉出東2-9-41 ☎大 阪06 (852)0001  
北 支 社 ☎532 大阪市淀川区十三本町3-6-35 ☎大 阪06 (301)1251  
南 部 支 社 ☎590 堺市住吉橋町2-2-19 ☎堺 0722(38)1131  
北 部 支 社 ☎569 高槻市藤の里39-6 ☎高 槻0726(71)0361  
阪 神 支 社 ☎662 西宮市和上町4-11 ☎西 宮0798(26)3101  
東 部 支 社 ☎578 東大阪市稲葉2-3-17 ☎河 内0729(62)1131  
京 阪 支 社 ☎573 枚方市西田宮町16-17 ☎枚 方0720(41)1251  
神 戸 支 社 ☎650 神戸市中央区相生町5-13-10 ☎神 戸078(576)5231  
京 都 支 社 ☎604 京都市中京区烏丸御池梅屋敷358 ☎京 都075(231)8151  
奈 良 支 社 ☎631 奈良市学園北2-4-1 ☎奈 良0742(44)1111  
和 歌 山 支 社 ☎640 和歌山市本町1-5 ☎和 歌山0734(31)2481  
姫 路 支 社 ☎670 姫路市神屋町4-8 ☎姫 路0792(85)2221  
東 播 支 社 ☎675 加古川市加古川町粟津23-1 ☎加古川0794(21)1801  
豊 岡 支 社 ☎668 豊岡市三坂町6-57 ☎豊 岡07962(3)2221  
湖 南 支 社 ☎525 草津市追分町字荒畑680-1 ☎草 津0775(62)5311  
彦 根 支 社 ☎522 彦根市大東町12-11 ☎彦 根0749(22)3131  
長 浜 営 業 所 ☎526 長浜市南呉服町3-4 ☎長 浜0749(62)7171  
その他当社サービスステーション、およびサービスショップ

大阪ガス株式会社

おねがい ガスくさいときは、ガス元栓を閉め窓を全開にして、(火気に注意して)大阪ガス支社またはサービスショップにご連絡ください。